

# たっぷり見ることができる授業3コマ×2日間

## 1日目 2/7 (木)

8:30	9:00	9:20	10:15	11:10	11:55	12:45	13:55	15:30	16:30			
受付	C C T 20	授業Ⅰ (45分)	移動 10	授業Ⅱ (45分)	移動 10	授業Ⅲ (45分)	昼食 (50分)	全体発表 (60分)	移動 10	シェアリング タイム (80分)	移動 15	選べる 講演会 (60分)

### 全体発表(1日目)

- 【研究概要】  
研究主任 里村 穰
- 【実践発表】  
2年算数 志田 倫明
- 【実践発表】  
6年家庭 尾形 美穂

### CCT (クラスカルチャータイム)

協働性育成のための、  
集団活動を紹介します。

### Ⅰ 資質・能力を育成する 学習評価の在り方



堀 哲夫 様

山梨大学  
理事・副学長

子どもの資質・能力を育成するために、見えにくい資質・能力をどのように見取るのか。これからの授業づくりと学習評価の在り方について学びます。

### Ⅱ 資質・能力を育成する カリキュラム・マネジメント



澤井 陽介 様

国士舘大学  
体育学部  
子どもスポーツ教育学科  
教授

子どもの資質・能力を育成するために、教育課程をどのように評価・改善していくのか。これからの授業づくりとカリキュラム・マネジメントについて学びます。

## 2日目 2/8 (金)

8:30	9:00	9:20	10:15	11:10	11:55	12:45	13:55	15:30	16:00			
受付	C C T 20	授業Ⅰ (45分)	移動 10	授業Ⅱ (45分)	移動 10	授業Ⅲ (45分)	昼食 (50分)	全体発表 (60分)	移動 10	シェアリング タイム (80分)	移動 15	選べる フォーラム (30分)

### 全体発表(2日目)

- 【研究概要】  
研究主任 里村 穰
- 【実践発表】  
4年算数 越村 尚貴
- 【実践発表】  
2年音楽 佐藤 史人

### シェアリングタイム

参会者の皆様と共に、  
授業と子どもについて語り合います。

### フォーラム カリキュラム・ マネジメント



みんなで創る、みんなの学校。教育計画を子どもの実態に合うように改善する効率的な「チーム附属新潟」の取組を紹介します。

### フォーラム 協働性



「附属新潟式学級力」。「対話する」スキル。これらに基づいた協働性を育成するCCT、学校行事、授業の取組を紹介します。

### フォーラム ツール 活用能力



今、注目を集める思考ツール、タブレット端末。これらを活用して課題解決する力を育成する取組、授業実践を紹介します。

### 参加費 および 参加申込方法

一般 3,000円 学生 500円

別紙「初等教育研究会の申込方法について」  
をご覧のうえ、FAXまたはホームページで  
お申し込みください。

### 新潟大学教育学部附属新潟小学校初等教育研究会

〒951-8535 新潟市中央区西大畑町5214番地

TEL : 025-223-8321

FAX : 025-223-8331

<https://www.fuzoku-niigata.jp/>

# 公開授業

\*申込書に、参加されるシェアリングタイム(協議会)の記号(A~Y)をお書きください。

		7日(木)			8日(金)		
		I	II	III	I	II	III
国語2年	里村 稔	A			A		
国語3・4年複式	桑原 浩二		B				B
社会3年	椎井慎太郎			C	C		
社会5年	八幡 昌樹	D					D
算数2年	志田 倫明		E		E		
算数4年	越村 尚貴	F					F
理科4年	竹内 義雄			H	H		
理科6年	加藤 聡		J				J
生活1・2年複式	三星 雄大			K	K		
音楽2年	佐藤 史人			L		L	
図画工作2年	堀田 雄大		M				M
家庭6年	尾形 美穂			N			N
体育1年	小野 浩由	P					P
特別の教科道徳1年	劔 仁美		Q			Q	
外国語5年	長谷川郁貴			R	R		
総合(虹の輪)3年	浅間 一城	S					S
総合(虹の輪)5・6年複式	梅津 祐介		T		T		
特別活動6年	八子 正彦	U					U
保健学習5年	長谷川由紀					W	
学級活動(食育)4年	佐藤 妙子		Y				

## 国語 3・4年複式

みんなおいでよ万葉祭り!  
—案内文で伝えよう—

「お客さんでいっぱい万葉祭りにしたい」これが、子どもの願いです。そのために、案内文を書き表します。書きたくてたまらない異学年集団が、「書くこと」の本質に挑みます。



7日(木)			8日(金)		
I	II	III	I	II	III
	B				B

「書くこと」におけるタブレット端末の活用

## 社会 3年

新潟今昔物語  
—新潟市の移り変わり—

新潟市の様子を公共施設や土地利用、人口などを窓口にして調べ、段階的に関連付けて考える授業づくりを提案します。複数の視点から調べた情報を、子ども自ら関連付けていきます。



7日(木)			8日(金)		
I	II	III	I	II	III
		C	C		

ウェビングマップを使った段階的な関連付け

## 国語 2年

「お話BOX」で紹介しよう  
—教材文「あしたも友だち」—

物語の中で、様々に変化する登場人物の様子。一番素敵な姿として、登場人物のどの様子を紹介するか。登場人物の行動に関する叙述を基に、行動の理由を想像して考えていきます。



7日(木)			8日(金)		
I	II	III	I	II	III
A			A		

複数の情報を関連付けて捉える読み

## 社会 5年

AI(愛)が支える ニッポンの観光  
—暮らしを支える情報—

外国人観光客が急増する日本。多くの旅行者を受け入れる環境の整備が必要です。その鍵となるのがAI=人工知能。観光における情報活用の現状と産業の発展を考えます。



7日(木)			8日(金)		
I	II	III	I	II	III
D					D

我が国の産業と外国とのかかわり

算数  
2年

「分ける」と広がる数世界  
—分数—

身近なものを分け、その大きさの表し方を考えます。はっきり表せない状況を追究する中で、課題を設定し、深化させます。深い学びを実現する「問い方」を子ども自身が身に付けていきます。



しだ みちあき  
志田 倫明

7日(木)			8日(金)		
I	II	III	I	II	III
	E		E		

形式的な「めあて」と「まとめ」からの脱却

理科  
6年

Smart Style LIFE  
—電気の利用—

エネルギー資源の有効利用と快適な暮らしの両立を目指し、電化製品の使い方を見直します。両立の鍵はプログラミング的思考です。子どもは、新たなエネルギーの活用方法に迫ります。



かとう きたし  
加藤 聡

7日(木)			8日(金)		
I	II	III	I	II	III
	J				J

目的、計測、制御で効率化

算数  
4年

不思議の国のアリス-metic  
—ともなって変わる量—

動く数に囲まれた不思議の国に迷い込んだ子どもたち。キャラクターからの出題に答えて出口を探します。問題を解く鍵は「変わらないもの」を見付けること。今、謎解きの旅が始まる!



こしむら なおたか  
越村 尚貴

7日(木)			8日(金)		
I	II	III	I	II	III
F			F		

「もし〜」で深まる算数対話

生活  
1・2年複式

どうぶつとなかよし  
—ずっとだいすきだよ—

かけがえのない家族のような存在のモルモット。次の学年にも大切にしてもらいたい。その思いを実現するために、今までの経験や知識をつないで伝える内容を多様な方法で表現します。



みつばし ゆうた  
三星 雄大

7日(木)			8日(金)		
I	II	III	I	II	III
		K	K		

かかわりを可視化するタブレット端末

理科  
4年

え、そうやって温まるの?  
—ものの温まり方—

「こんな不思議な現象どうやったら説明できるの?」そんな子どもの学びの疑問を解決させていきます。3コマ説明書とセンサーを使って調べてみると、ぼんやりしていたものがはっきりします。



たけうち よしお  
竹内 義雄

7日(木)			8日(金)		
I	II	III	I	II	III
		H	H		

水の温度変化、対流、側面加熱

音楽  
2年

思い出いっぱい 音いっぱい  
—様子を思いうかべよう—

思い出いっぱいの生活科。その活動には魅力的な音があふれていました。活動から想起した音を音楽にしていきます。身近な楽器を使い、声や動作も入れながら、思い出を音楽で表現します。



かとう ふみと  
佐藤 史人

7日(木)			8日(金)		
I	II	III	I	II	III
		L	L		

「音楽の仕組み」を用いた音楽づくり

## 図画工作 2年

### デジタルアートに挑戦！ —光でつくるカラフル空間—

プロジェクタ、タブレット端末、箱、風船…!? 様々なアイデアを組み合わせて、光で空間をつくるミライの授業を提案します。造形的な面白さを生かし、協働的に作品をつくります。



ほった ゆうだい  
堀田 雄大

7日(木)			8日(金)		
I	II	III	I	II	III
	M				M

表現の面白さを共有するレポート鑑賞

## 特別の教科 道徳 1年

### やさしい心といじわるな心 —親切、思いやり—

「心は一つのはずなのに、やさしい心といじわるな心になるときがある。どうして？」と、子どもは教材の中から問いをもちます。先生や友達との対話の中で、納得解を見付けていきます。



つるぎ ひとみ  
劔 仁美

7日(木)			8日(金)		
I	II	III	I	II	III
	Q			Q	

問題解決的な学習 哲学対話 評価の在り方

## 家庭 6年

### 和の心でお.も.て.な.し —家族への感謝を形に—

家族への感謝を家庭科で学んだ知識や技能を発揮して伝えます。そこには、日本の生活文化が関連してきます。子どもは、今までの学びを生かして、できることを考えていきます。



おがた みほ  
尾形 美穂

7日(木)			8日(金)		
I	II	III	I	II	III
		N			N

思考と判断を促す生活と文化の「鑑」

## 外国語 5年

### 世界の果てまで知ってQ —We Can! 1 Unit 8—

外国と日本の生活における文化の違いを提示し、子どもの「なぜ？」を引き出します。子どもは必要な表現を考え、教材からその英語を見付け出すことで疑問を解決します。



はせがわ ゆうき  
長谷川 郁貴

7日(木)			8日(金)		
I	II	III	I	II	III
		R	R		

「英語を」から、「英語で」学ぶ授業へ

## 体育 1年

### トレジャーハンター 101 —鬼遊び—

宝物を獲得するためにコート内のセーフティーゾーンを活用しながら、鬼から逃げる鬼遊びです。子どもは視線映像を基に鬼につかまらない動きや、仲間と連携した動きを見いだします。



おの ひろゆき  
小野 浩由

7日(木)			8日(金)		
I	II	III	I	II	III
P					P

「見方・考え方」を促す視線映像

## 総合(虹の輪) 3年

### 新潟 Identity —今、人が創る伝統芸能—

人も暮らしも変わる中、地域の伝統芸能のあるべき姿とは？人々の生活と一体となることで継承されてきた伝統芸能。その在り方と自分の生き方とを照らして考える授業を提案します。



あさま かずき  
浅間 一城

7日(木)			8日(金)		
I	II	III	I	II	III
S					S

比較・関連付けとそれを促す思考ツール

**総合(虹の輪)**  
**5・6年複式**

**未来開墾!**  
**—新潟らしくを美味しく—**

多彩な食の魅力をもつ新潟市。豊かな食文化は、まことに活気を生み出します。目指すは、新潟の未来を食で元気にすること。自ら体験した「食べる楽しさ」をまちの人に伝える活動に挑みます。



うめつ ゆうすけ  
**梅津 祐介**

7日(木)			8日(金)		
I	II	III	I	II	III
	T		T		

概念的知識の獲得

**保健学習**  
**5年**

**これでバッチリ!けがの手当**  
**—けがの防止—**

「絆創膏くさ〜い!」子どもは絆創膏が大好き。でも絆創膏がなかったら? けがの手当の原則を基にして、身近なアイテムを使った適切なけがの手当を考え判断し、実践します。



はせがわ ゆき  
**長谷川由紀**

7日(木)			8日(金)		
I	II	III	I	II	III
				W	

生きて働く「健康に関する原則」

**特別活動**  
**6年**

**未来の道標**  
**—602卒業プロジェクト—**

学校の中での最高学年の使命を自覚した子どもたちが、よりよい学校の未来を願って話し合います。思いの衝突、共感、折り合いを経て、学級として納得できる結論を生み出します。



やち まさひこ  
**八子 正彦**

7日(木)			8日(金)		
I	II	III	I	II	III
U			U		

目的の共有+共感的な理解=納得度の高まり

**学級活動(食育)**  
**4年**

**「もぐもぐタイム」を健康的に!**  
**—間食のとり方—**

「もう一つならいいよね」つついとり過ぎてしまう間食。とり過ぎた時はどうしたらいいの? 間食の内容・量・時間を自分で選択・判断し、調整することについて考えていきます。



さとう まさこ  
**佐藤 妙子**

7日(木)			8日(金)		
I	II	III	I	II	III
	Y				

「食の自己管理能力」育成

**アクセス**

- **飛行機をご利用の方**  
新潟空港からのアクセスは、当校のホームページをご覧ください。
- **タクシーをご利用の方**  
新潟駅より約3キロ(タクシー料金 約1,300円)
- **新潟市内線バスをご利用の方**  
新潟駅前バスターミナル7番線発車「浜浦町経由西部営業所行き(C20)」, 「浜浦町経由信濃町行き(C21)」または「水族館行き(C22)」乗車、バス停「附属学校入口」で下車(バス料金 210円) H30年10月現在

**研究会当日にかかわるお知らせ**

- 靴カバーを用意しますので、外履きのまま会場にお入りいただけます。
- 販売所にて弁当・パンを購入できます。  
弁当は食券制ですので、ご希望の方は9時半までに購入してください。

研究会情報はこちら



附属新潟

